

令和3年度（2021年度）第29回医学研究助成対象者決定！

認定特定非営利活動法人日本多発性硬化症協会
今年度は13名の方々よりご応募をいただきました。ありがとうございました。選考委員4名の先生方に評価をお願いいたしました。今回ご応募いただきました皆様の内容が非常にハイレベルな研究であり、先生方の評価は大変でしたと伺っております。最終的に以下4名の先生方を助成対象者と決定いたしましたのでお知らせ申し上げます。今回ご応募くださりましたすべての皆様に厚く御礼を申し上げます。大変ありがとうございました。

なお、以下の4名の先生方は、令和4年（2022年）3月6日（日）当協会主催の Zoom オンライン第11回市民公開講演会にて13時20分より受賞講演として研究発表される予定です。その式次第チラシを添付いたします。

是非、ご視聴いただけますようお願い申し上げます。その際は事前に当協会事務局までご連絡くださるようお願いいたします。（事務局はチラシご参照）

Shanthappa Manu Mallahalli 先生

国立精神・神経医療研究センター 神経研究所リサーチフェロー

「Identification of specific gut microbiota involved in the regulation of inflammatory miRNAs in experimental autoimmune encephalomyelitis and multiple sclerosis」

山崎 礼二 先生

自治医科大学医学部 解剖学講座組織学部門 助教

「多発性硬化症の進行機序解明と細胞代謝調節による新たな治療戦略」

天野 永一朗 先生

国立精神・神経医療研究センター 神経研究所免疫研究部 研究生

「視神経脊髄炎における CD11c 陽性 B 細胞の病原性の解明」

石倉 照之 先生

大阪大学医学部 神経内科・脳卒中科 招へい教員

「視神経脊髄炎における疼痛モデルの確立と ATP をターゲットとした治療の試み」

令和4年2月吉日